

大震災・復興ニュース(第95報)

平成25年2月14日
 仙台地方振興事務所水産漁政部

1 水産業復旧・復興に向けた対応状況(国及び県全体の動き)

県の来年度当初予算案が決定

()内はH24当初

宮城県の来年度当初予算案が2月12日に公表されました。水産関係の主な事業は以下のとおり。

- ・みやぎの漁場再生費(漁場堆積廃棄物除去): 750百万円(2,500百万円)
- ・漁場生産力回復支援費(漁業者グループ堆積物回収支援): 2,100百万円(1,421百万円)
- ・水産試験研究機関復旧整備費(種苗生産施設整備): 2,706百万円(新規)
- ・水産基盤整備災害復旧費(県営漁港復旧工事等): 29,982百万円(67,513百万円)
- ・水産物加工流通施設復旧支援費(加工共同施設整備助成): 5,985百万円(7,675百万円)
- ・水産業共同利用施設復旧支援費(養殖共同施設整備助成): 3,192百万円(1,240百万円)
- ・水産都市活力強化対策支援費(水産加工流通販売支援): 70百万円(4百万円)
- ・漁場生産力向上対策費(漁場機能回復技術開発等): 26百万円(新規)
- ・栽培漁業種苗放流支援費(アヒ・ヒメ等放流種苗確保): 125百万円(79百万円)
- ・漁港施設機能強化費(漁港施設用地嵩上等): 8,275百万円(1,500百万円)
- ・小型漁船・定置網共同化支援費(共同利用漁船建造助成): 3,500百万円(5,935百万円)
- ・加工原料等安定確保支援費(加工組合の原材料調達経費助成): 58百万円(70百万円)
- ・食品加工原材料調達支援費(加工業者の原材料調達経費助成): 210百万円(150百万円)
- ・宮城県産品風評対策強化費(県産品信頼回復の情報発信): 59百万円(新規)

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 1 測定年月日 平成25年2月6日～2月12日
- 2 測定分析機関 宮城県, いであ(株), 東北緑化環境保全(株), (公財)海洋生物環境研究所,
 (独)水産総合研究センター中央水産研究所, (財)日本食品分析センター
- 3 測定及び対応結果

すべての検査品目で基準値を下回り、安全性に問題ないことが確認されました。

水産物(漁獲日 平成25年1月30日～2月10日)

(単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
マダラ	南三陸志津川沖	1.7	ネズミザメ	日立・鹿島沖	5.4
マダラ	気仙沼唐桑沖	2.3	アオザメ	日立・鹿島沖	2.2
アイナメ	亘理荒浜沖	2.4	ヨシキリザメ	日立・鹿島沖	不検出
イシガレイ	亘理荒浜沖	2.9	スケトウダラ	宮城県沖	1.6
コタマガイ	仙台市荒浜地先	5.6	ヒラメ	宮城県沖	0.75
スズキ	金華山沖	1.2	マダラ	宮城県沖	2.5
マガレイ	亘理荒浜沖	7.3	マダラ	宮城県沖	1.2
マコガレイ	亘理荒浜沖	1.8	ヤリイカ	宮城県沖	不検出
マダラ	金華山沖	2.6	イカナゴ(メロウド)	名取関上沖	不検出
マダラ	宮城県沖	1.5	イカナゴ(メロウド)	名取関上沖	不検出
マダラ	金華山沖	7.7	イカナゴ(メロウド)	名取関上沖	不検出
マダラ	亘理荒浜沖	4.9	イカナゴ(メロウド)	宮城県沖	不検出
マダラ	名取関上沖	4.6	イカナゴ(メロウド)	宮城県沖	5

放射性物質の値は漁獲日における値を示す

宮城県の水産物・水産加工品等が風評被害の賠償対象になりました

1月30日(水), 原子力損害賠償紛争審査会は, 風評被害の実態を聞き取り調査した結果, 「東京電力株式会社福島第一, 第二原子力発電所事故による原子力損害の範囲の判定等に関する中間指針第3次追補」として, 北海道, 青森, 岩手, 宮城の水産物の風評被害を賠償対象に加えました。

また, この追補では水産加工品の製造及び流通業者の風評被害も賠償の対象としています。

2 管内の復興に向けた動き

< 水産漁港部からのお知らせ >

水産物を活用した料理メニュー提案打合せ会

2月8日(金), 塩釜の水産物の活用を促進するため, 料理メニューを提案する打合せ会が開催されました。

会議では, 昨年11月に行われた創作料理お披露目会でのアンケート結果の報告の他, 2月20日開催予定の「2013塩釜フード復興見本市」での本取組の紹介が検討され, さらに来年度に向けた議論が行われました。

ノリの入札状況

・2月8日(金), 第9回のノリ入札会の結果は以下のとおり。 打合せの様子

数量: 15,886千枚(前年同期の202%), 金額: 120,777千円(前年同期の153%)

平均落札価格: 7.60円/枚(前年同期の76%), 最高値: 矢本支所産 12.36円/枚

・累計結果は以下のとおり。

数量: 148,416千枚(前年同期までの328%), 金額: 1,327,451千円(前年同期までの245%)

累積平均単価: 8.94円/枚(前年同期までの75%)

第2回塩釜市水産業共同利用施設復興整備事業の事業者が決定

1月18日(金), 塩釜市が国の復興交付金を活用して実施する「水産業共同利用施設復興整備事業(水産加工施設復興タイプ)」の第2回選定結果が発表されました。

11社の応募があり, 三波食品(株), カネヨ山野辺水産(株), (有)カネキチ阿部源食品, (株)間宮商店, (株)海心の5社が選定されました。今後の復興の加速が期待されます。

< トピックス >

塩竈の醍醐味

2月9日(土)~11日(月)の3日間, マリンゲート塩釜を会場に「塩竈の醍醐味」が開催されました。

このイベントは, マリンゲート塩釜を運営する「塩釜港開発株式会社」が年2回開催している観光物産展です。

当日は生マグロの解体即売会, こだわりのカキ汁販売, 揚げかまぼこやツボダイの調味加工品販売等の他, 10日にはキッズファッションショーやダンスショー等のイベントも開催され, 大勢の観光客で賑わいました。



テレビ局によるカキ汁取材の様子

県庁1階にて塩釜市の地場産品展示即売会開催

2月15日(金)まで, 県庁1階玄関ホールにおいて, 塩釜市の地場産品展示即売会が開催されています。塩釜名産の水産加工品が販売されていますので, お近くにお出での際はお立ち寄りください。